

Broaden your horizons ～さあ、視野を広げて!～

第104回薬剤師国家試験が終了しました。メディセレ調べによると、今年は前回より志願者数が918人増えたとのことでした。

昨年同様、1日目の午前中は点数が取りやすく、午後は非常に難しかったようです。2日目は難易度が多少下がりますので、ここで挽回するという状況でした。さらに合格ラインが絶対基準から相対基準に変わったので、合格ラインは発表があるまで分かりません。受験生は3月25日の合格発表までドキドキして過ごすこととなります。

全体の総評としては、医薬品の化学構造や臨床を意識した実践力を問う問題であり、計算力、読解力、思考力を求める内容でした。また科目のつながりを感じさせる問題が多く、医療系にシフトしていました。科目別では、毎年難易度の高い物理、化学、生物にプラスして、今年は薬剤も難しかったです。

また、今年から禁忌肢が導入されました。ところが、例えば「5題出題して、そのうち3問間違えたらアウト」というような運用方法が発表されず、何題存在してどのように扱うのかがブラックボックスです。これについても受験生のストレスになっていると思いますが、私は相対基準の方がくせ者だと思っています。

皆さんのところにも、試験を突破した若者たちが春から訪れると思いますので、ともに頑張りましょう。

メディセレスクール ファウンダー 児島 恵美子